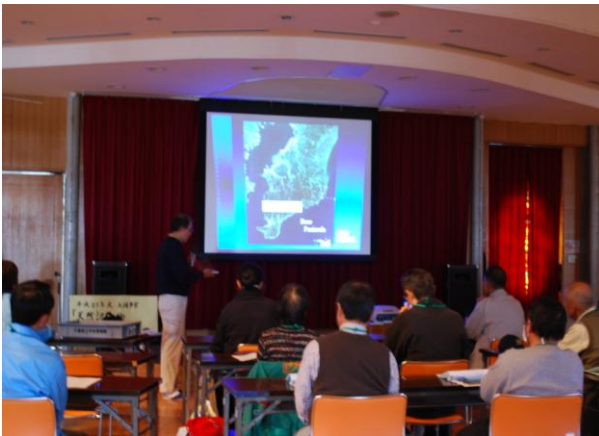


# 「“かもがわ”不思議発見!!!」

12月6日(日)師走の風が身にしみるころ、鴨川青年の家で平成21年度主催事業「天然記念物“枕状溶岩”に触れよう」を開催いたしました。

千葉県立中央博物館から上席研究員の高橋直樹先生を講師に招き、「ちば遺産100選」に選ばれた千葉県指定天然記念物「枕状溶岩」をメインにいろいろな火成岩の観察を行いました。



## ①室内講義

室内講義では、高橋さんがプロジェクターを使い、永年にわたり足で集めた資料をもとに、鴨川の土地のでき方などわかりやすく説明してくれました。

なんと鴨川の地形は隆起と陥没の断層地域だった！これには参加者もビックリ!!!高橋さんの淡々とした語りの中にひめられた情熱とロマンあふれる話に引き込まれるように講義を聞きました。

## 4000万年前の溶岩と触れ 感動のタイムスリップ



## ②枕状溶岩観察

約4000万年前にできたといわれる枕状溶岩が存在していること、そして実際に触れられたことで4000万年前にタイムスリップしたような気分でもともと不思議な気持ちを味わうことができました。



### ③八岡海岸での石ころ採取

八岡海岸での石ころ採取では、海底火山活動でできた様々な種類の岩石の石ころがあり、参加者も童心に帰り、宝物を探すように楽しく採取しました。



今回の主催事業では、枕状溶岩が鴨川で見られる理由、海面に火成岩でできた岩々がほぼ一直線上に並んでいる理由など学ぶことができました。参加者からも「とても楽しかった」「また来たいと思った」「感動した」「大変有意義な時間を過ごせた」など、参加者も所員も大満足の主催事業になりました。

